

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公開番号】特開2016-212491(P2016-212491A)

【公開日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2016-068

【出願番号】特願2015-92863(P2015-92863)

【国際特許分類】

| | | |
|--------|-------|-----------|
| G 06 Q | 30/06 | (2012.01) |
| G 07 G | 1/12 | (2006.01) |
| G 07 G | 1/14 | (2006.01) |
| G 06 F | 13/00 | (2006.01) |
| G 06 F | 3/12 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|-------|---------|
| G 06 Q | 30/06 | 2 1 0 |
| G 07 G | 1/12 | 3 1 1 D |
| G 07 G | 1/14 | |
| G 06 F | 13/00 | 5 4 0 C |
| G 06 F | 3/12 | 3 1 0 |
| G 06 F | 3/12 | 3 3 4 |
| G 06 F | 3/12 | 3 7 8 |

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月2日(2018.3.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

グローバルネットワークに接続するサーバーと、

前記サーバーと前記グローバルネットワークを介して通信可能であり、互いにローカルネットワークを介して通信する複数の制御装置と、を備え、

前記制御装置は、

前記サーバーと通信可能な状態の場合、前記グローバルネットワークを介して前記サーバーと通信し、前記サーバーが記憶するサーバー側データを使用して所定の処理を実行し、

前記サーバーと通信不可能な状態の場合、前記制御装置自身が記憶する、前記サーバー側データと同期が取られた制御装置側データを使用して前記所定の処理を実行し、

さらに、前記サーバーと通信不可能な状態であって、少なくとも一の前記制御装置が自身の記憶する前記制御装置側データを更新した場合には、前記ローカルネットワークを介して他の前記制御装置と通信し、他の前記制御装置に対しても、他の前記制御装置が記憶する前記制御装置側データを更新させる

ことを特徴とするネットワークシステム。

【請求項2】

前記サーバー側データ、及び、前記制御装置側データは、会計処理に使用されるマスターデータであり、

前記制御装置は、

前記サーバー側データ、又は、前記制御装置側データを使用して、前記会計処理を実行することを特徴とする請求項1に記載のネットワークシステム。

【請求項3】

前記制御装置は、記録媒体に会計情報を記録する記録機能を有し、前記サーバー側データ、又は、前記制御装置側データを使用して、前記会計情報を記録することを特徴とする請求項2に記載のネットワークシステム。

【請求項4】

記録媒体に会計情報を記録する記録装置を備え、

前記制御装置は、前記記録装置と接続可能であり、前記サーバー側データ、又は、前記制御装置側データを使用して、前記記録装置に前記会計情報を記録させることを特徴とする請求項2に記載のネットワークシステム。

【請求項5】

一の前記制御装置が、他の前記制御装置に対しても、他の前記制御装置が記憶する前記制御装置側データを更新させようとした際に、他の前記制御装置による前記制御装置側データの更新が正常に完了しなかった場合、その旨報知することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載のネットワークシステム。

【請求項6】

グローバルネットワークに接続するサーバーと、

前記サーバーと前記グローバルネットワークを介して通信可能であり、互いにローカルネットワークを介して通信する複数の制御装置と、を備えるネットワークシステムの制御方法であって、

前記制御装置は、

前記サーバーと通信可能な状態の場合、前記グローバルネットワークを介して前記サーバーと通信し、前記サーバーが記憶するサーバー側データを使用して所定の処理を実行し、

前記サーバーと通信不可能な状態の場合、前記制御装置自身が記憶する、前記サーバー側データと同期が取られた制御装置側データを使用して前記所定の処理を実行し、

さらに、前記サーバーと通信不可能な状態であって、少なくとも一の前記制御装置が自身の記憶する前記制御装置側データを更新した場合には、前記ローカルネットワークを介して他の前記制御装置と通信し、他の前記制御装置に対しても、他の前記制御装置が記憶する前記制御装置側データを更新させる

ことを特徴とするネットワークシステムの制御方法。

【請求項7】

サーバーとグローバルネットワークを介して通信可能であり、ローカルネットワークを介して他の制御装置と通信する通信部と、

前記通信部により、前記グローバルネットワークを介して前記サーバーと通信して、前記サーバーが記憶するサーバー側データと同期が取られた制御装置側データを受信し、受信した前記制御装置側データを記憶する記憶部と、

前記サーバーと通信可能な状態の場合、前記通信部で前記グローバルネットワークを介して前記サーバーと通信し、前記サーバー側データを使用して所定の処理を実行し、

前記サーバーと通信不可能な状態の場合、前記記憶部に記憶された前記制御装置側データを使用して前記所定の処理を実行し、

さらに、前記サーバーと通信不可能な状態であって、前記記憶部に記憶されている前記制御装置側データを更新した場合、前記通信部で前記ローカルネットワークを介して他の前記制御装置と通信し、他の前記制御装置に対しても、他の前記制御装置が記憶する前記制御装置側データを更新させる制御部と、

を備えることを特徴とする制御装置。